

## 第2回協議会資料に対する主な意見等

No.	意見	対応
1 収集・運搬や処理処分のしくみ、普及啓発活動等の状況について		
1	・最終処分場をより長く使うための努力が区民に求められる。	・なお一層のごみの減量・リサイクルの推進を、区民に向けて働きかけていきます。
2	・啓発冊子はとてもわかりやすく、ごみの出し方が即座にわかるので良い。	・引き続き、わかりやすい広報や冊子の作成に努めます。
3	・町会主催の親子施設見学会の際、水陸両用車を利用したところ、参加者が多かった。楽しいことをセットにするとよい。	・エコまつりをはじめとするイベントに合わせて、啓発活動を行っていきます。
4	・自粛生活中、衣類を整理し拠点回収に持参したところ、輸出が止まっているので回収休止中とのことだった。	・新型コロナウイルス感染症の感染拡大による市況の停滞に伴い、布類の拠点回収を当面の間休止しています。ご迷惑をお掛けしますが、持ち込みを控えていただきますとともに、再開まで各ご家庭で保管いただきますよう、ご協力をお願いします。
5	・家庭から出る生ごみの減量のため、「もうひとしぼり」を心掛けたい。毎日のごみ出しに協力をお願いしたい。	・区では『「もうひとしぼり」で生ごみ減量!』として生ごみの減量を呼び掛けていますが、引き続き普及啓発に努めます。
6	・P.4 ③ふれあい収集について大変良い取り組みだと思う。区の他セクションとの連携は取っているのか。	・高齢者施策推進室等、関係部署との連携を図り、必要に応じた対応を行っています。
7	・P.6 ①燃やすごみの処理について公害防止対策には万全を期しているとのことだが、近隣の選手村（のちにマンション）等に悪影響はないか。	・東京二十三区清掃一部事務組合では、関係法令を遵守することに加え、さらに厳しい自己規制値を設けて、環境汚染防止対策を徹底しています。また、排ガスなどに含まれる有害物質については定期的に測定し、排出基準値内であることを確認しています。
2 現行の一般廃棄物処理基本計画の進捗状況について		
8	・ごみ分別アプリを導入してほしい。	・ごみ分別アプリやチャットボットについて、他部署と調整しながら導入を検討していきます。
9	・食品ロス対策として子ども食堂の活用があるが、中央区には何カ所あるか。	・4団体が区内5カ所で実施しています。（新型コロナウイルスの影響により、現在は1カ所のみ活動中）
10	・雑紙回収専用袋の導入を歓迎する。雑紙の知名度アップにつながる。	・区では現在、雑紙回収袋にこだわらず、身近にある紙袋を利用した分別方法を提案していますが、引き続き雑紙リサイクルの周知に努めていきます。

No.	意見	対応
11	・ 集団回収における古紙市況の低迷に対して、区の施策変更はあるか。	・ 集団回収から区収集への移行に臨機応変に対応できるよう、中央清掃事務所内での体制を整えていきます。
12	・ 粗大ごみを出す年代を把握しているか。（若年層の粗大ごみ処理券購入者が多い）	・ 粗大ごみ受付システムでは年代別の抽出ができないため、把握することは困難です。
13	・ P.6 事業者等との連携と働きかけについて 事業者や商店街などと連携しごみの発生抑制と再利用を促進するとあるが、この数年あまり実行された話は聞いていない。	・ 現在の「リサイクル推進協力店認定制度」を見直し、事業者や商店街などとの連携をより深めていく必要があると考えています。
3 計画の基本理念・基本方針等について		
14	子供たちへの啓発の意味もあるが、子供たちからメッセージを募集したらどうか。「3R」「ごみの一日量」「食品ロス」などテーマ別に応募してもらうなど。	・ 子供たちへのリサイクルに対する意識づけにつながることから、メッセージの募集について検討していきます。（区民に向けた意見募集はパブリックコメントで実施します）
15	・ 基本理念については賛成。 ・ 世界的に問題となっているプラスチックごみの分別の徹底と、新型コロナウイルス感染拡大による社会構造の変化と生活様式の変化が考えられる。よってその点を考慮し改定に加味すべきと考える。	・ ご指摘の内容をはじめ、昨今の国内外の動向を考慮し、基本方針や取り組みに反映させていきます。
4 その他ご意見・ご要望		
16	・ 町会に配置されるびん・缶のコンテナの汚れが激しい。コロナ対策で清潔な街であるべきところ、気になる。	・ 汚れたコンテナの洗浄は行っていますが、排出方法の問題もあるため、区民周知を行うほか、委託業者と対応を検討していきます。
17	・ コロナ禍で収集作業に関わる方々には感謝する。 ・ 外出自粛期間中、ごみ量がいつもより多く感じた。今後自治会でも話し合いを行う予定。	・ 3月から5月のごみ量については以下のとおりです。 ①区収集量：前年度同月比1.2%～13.0%の増（主に家庭系の増） ②持込量：前年度同月比13.5%～53.1%の減